

ロマンティック・バレエの世界

妖精になったバレリーナ

*The World of
the Romantic Ballet*



「ラ・シルフィードを踊るマリー・タリオニー」 19世紀 兵庫県立芸術文化センター 薄井憲二バレエ・コレクション

2013年12月3日(火) 14:00~15:30 (開場 13:30)

千代田図書館では、ニューオータニ美術館で開催される展覧会「ロマンティック・バレエの世界-妖精になったバレリーナ」(会期 11月9日~12月25日)を解説するセミナーを開催します。

釣鐘型のチュチュを身に着けた、現代のバレエの原型であるロマンティック・バレエが成立したのは、フランス革命後の最も不安定な時代でした。なぜその時代にロマンティックな衣装や踊りが発達したのでしょうか。その時代背景や成り立ちを含め、当時活躍した二人のバレリーナの手紙、衣装、人気のあった演目の版画などの展示品について、担当学芸員さんにお話しいただきます。

- ✿ 会場 千代田図書館 10階特設イベントスペース(九段下駅下車 千代田区役所10階)
- ✿ 定員 20名(申込順)
- ✿ 講師 太田美喜子さん(ニューオータニ美術館学芸員)
- ✿ 参加費 一般 700円、区民 500円(展覧会チケットつき)※区民の方は住所がわかるものをご提示ください
- ✿ 申し込み方法 ①電話(5211-4289 平日10時~18時)②千代田図書館10階カウンター(平日10時~18時)
③千代田区立図書館ホームページよりWeb申込(※貸出券をお持ちの方のみ)
- ✿ 受付開始 11月20日(水)10:00~